

アンケート用紙へ記入する際の整理番号

記入欄	水準	3	2	1	0
第1問	論理的構成	十分に内容が論理的にまとめられており、読み手は内容を理解できる。	内容は論理的にまとめられているが、内容の構成には工夫がいる。	内容が整理されていない。	内容がない。
第2問	興味・関心	十分に興味・関心を持てる内容になっている。	やや興味・関心を持てる内容である。	興味・関心を持つには不十分な内容である	興味・関心を持ってない。
第3問	文章の体裁	十分に文章の体裁に配慮ができています。	文章の体裁に幾つかは配慮ができています。	文章の体裁に配慮しようとしているが十分ではない。	文章の体裁が整えられていない。
第4問	表現の推敲	十分に表現の推敲ができています。	表現の推敲の幾つかはできています。	表現の推敲をしようとしているが十分ではない。	表現に間違いが多く、推敲が不十分である。
第5問	参考文献	十分に参考文献を適切に示し、何を引用・参照したか明確である。参考文献の書き方が正しい。	参考文献を示そうとしている。引用・参照方法に改善が必要である。参考文献の書き方は正しい。	参考文献を参照していることは何えるが、参考文献の書き方に改善が必要である。	参考文献を示していない。

表 3: 論文の評価方法

	水準	3	2	1	0
第6問	要点の明確さ	報告内容が十分に理解できる。	報告内容の多くは理解できる。	報告内容の一部理解できる。	報告内容を理解できない。
第7問	図やグラフ (画像を含む)	すべての図やグラフは十分に内容理解を促進している (大きさ・色など)。	2、3 の図やグラフを除いて、内容理解を促進している。	多くの図やグラフは内容理解を促進できていない。	すべての図・グラフは内容理解の促進に全く貢献していない。
第8問	興味・関心	十分に興味・関心を持てる報告である。	やや、興味・関心を持てる報告である。	興味・関心を持つには不十分な報告である。	興味・関心を持ってない報告である。
第9問	報告の姿勢	話すスピードや声の大きさが適切だった。	話すスピードがやや早いが声の大きさは適切だった。	話すスピードはやや早く、声の大きさが小さく聞き取りづらい。	聴き手を意識している報告ではなかった。
第10問	報告時間	与えられた報告時間を守っていた。	与えられた報告時間よりも2,3分ずれていた。	与えられた報告時間と時間のズレが大きかった。	与えられた報告時間が守られていなかった。

表 4: 報告の評価方法